理事長挨拶

令和5年度も両園ともに大きな事故もなく、おかげさまで安心・安全を基本として運営できたことは収穫でした。また継続してそれぞれに研修活動も活発に行われ、特に焼津豊田幼稚園では外部評価の一環としてECEQ研修を実施し、一年を通して充実した研修活動を展開することができました。園内活動では新型コロナの5類移行を機に、平常の形での運営に舵を取り、公開保育を含む行事の運営も開放的になって子どもや保護者にとっても楽しく充実した一年になったと思います。今後ともより良い教育環境の構築に向けて努力してまいる所存です。

建学の精神

「明るく心豊かに」を建学の精神として、4つの教育目標を掲げ、それらを達成すべく、独自の教育課程のもとに年間指導計画を立案し、日々の保育に精進します。

法人の概要

（１）学校法人

学校法人名	学校法人　相愛学園
学校法人認可年月日	(昭和)・平成　53　年　12　月　26　日
学校法人登記年月日	(昭和)・平成　53　年　12　月　28　日
設置する園名	設置認可年月日
焼津幼稚園	昭和12年(1937)4月1日
焼津豊田幼稚園	昭和32年(1957)4月1日

（２）役員の数　（単位：人）

選任区分		定数	実数	任期
理事	校長・園長	1　人	1　人	4　年
	評議員	2　人	2　人	4　年
	学識経験者	3　人	3　人	4　年
		人	人	年
		人	人	年
		人	人	年
	理事計	6　人	6　人	年
監事		2　人	2　人	4　年

(3) 評議員の数　（単位：人）

選任区分	定数	実数	任期
教職員	4　人	4　人	
卒業生	3　人	3　人	4　年
父母	人	人	年
学識経験者	6　人	6　人	4　年
	人	人	年
	人	人	年
	人	人	年
評議員計	13　人	13　人	年

幼稚園の概要

教育目標・方針	教育目標の４つの柱 1　じょうぶなからだに　　3　やるきのあるこに 2　いのちをたいせつに　　4　よくかんがえるこに 体験学習を中心とした総合的な生活環境の構築を進め、幼児期に身に着けたい発達課題の達成を目指します。
特徴	情操の陶冶に主眼を置き、感性の育成をねらっての造形教育・音楽教育や健全な心身の育成をねらっての体育指導、屋外遊び、自然体験を園生活の軸とする。

○焼津幼稚園

以下の表は6年度5月の現況。令和6年度は、３歳児2クラス42名、4歳児2クラス43名、5歳児2クラス32名、満３歳児については単独クラスを設置。(4名)　計122名のスタートです。

学級名	３歳児			４歳児			５歳児			合　計	担任氏名
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計		
つき							8	8	16	16	沖　あかね
ほし							8	9	17	17	岩﨑　みき
すみれ				11	11	22				22	林　江梨子
ゆり				11	10	21				21	佐藤　里胡
うさぎ	10	11	21							21	伊東　泰美
ひよこ	11	10	21							21	西川　美也子
満３歳児											
りんご	3	1	4							4	増田　陽和
合計	24	22	46	22	21	43	16	17	33	122	
	男	女	学年計	男	女	学年計	男	女	学年計	園児数合計	

教員数	園長	教頭（副園長）	教諭	助教諭	養護職員	講師	その他								合計
	1	1	12				2								16
職員数	事務長	事務主事	事務員	用務員	運転手	調理員	警備員								合計
			1												1
卒園児数	男	女	計		建物面積			1869.31				㎡			
	22	17	39		土地面積			3583.06				㎡			
施設名	保育室	遊戯室	預かり室	図書室	給湯室	事務室	園長室	和室	浴室	音楽室	給食室				
	11	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				

令和５年度　事　業　報　告　（焼津幼稚園）

□　事業方針　　自分らしく主体的に行動できる子どもの育ちを目指して、個の育ちや全体の育ちを教職員間で共通理解し、課題を明らかにしながら保育の実践に取り組む。園内研修においては、遊びが充実するための環境設定の工夫を心がけること、子どもの体幹を育てるための遊びや生活について考え工夫することをテーマとして進める。個への対応については、一人ひとりに寄り添い丁寧に幼児理解し、保育や援助について考えていくよう配慮したい。子どもの成長や課題、保育実践について常に振り返りを重ね、教育計画等の見直しをしていく。

また、幼児が安全で充実した生活を送ることができるよう施設・設備の点検や・安全管理に配慮していくよう努める。

□　具体項目

項目	計　画	事業の実際
教育計画	・教育課程・指導計画に従っての教育運営を実践する	・年度初めに、クラス担任以外の教職員全体で重点目標についての理解や大切にしたいこと等について共有する研修を実施し、共通理解を図るよう心掛けた。
	・教育経営計画書を作成・配布し、教育運営や内容への理解を推進する	・保護者へ、園の考えや協力をして頂きたいことなどは、経営計画書のみならずその都度手紙で知らせたり、場合によっては個別に話したりしながら理解を得ることに配慮してきた。
研究計画	・反省を踏まえて教育課程・指導計画を見直していく	・学期末や教育行事後に振り返りを行い、次期への配慮点や重点について確認し合いながら進めてきた。
	・研修テーマを継続する ・子どもの主体的な遊びを支えるための環境設定について工夫する	・園内研修のテーマとして、①昨年から継続して“園庭環境の充実と子どもの育ち”について、②子どもの体幹を育てる、という２つのテーマを設定した。 ① 園庭環境については、学期末ごとに振り返りと次期への課題を挙げて進めたが、課題に対する実践という点で不十分であったという反省が残る。 ② 近年の子どもの表れから、子どもの体幹の弱さを痛感していて、日頃の遊び

研究計画		や生活の中で、簡単なことでも継続して積み重ねながら体幹の育ちにつなげていくことを願い、進めてきた。実践してきていることについては成果がみられたが、体幹の育ちにつなげるために引き続き取り組んでいきたい。 ・継続して各クラス間での園内公開保育研修も実施し、子どもの主体性を育てるための環境や援助について考える場としてきた。
	・外部の研修への参加	・県私幼や市主催の各種の研修会については、可能な限り積極的に研修に参加し学ぶ機会を作った。夏季研修会については、報告会を開催し、学びの共有につなげた。
地域 連携計画	・保・小・中・高校との連携を図る	・水高実習場見学は実施、１年生保育体験は、生徒が絵本を読み聞かせしたりするふれあいの時間として実施した。 ・藤枝養護焼津分校２年保育体験も同様に実施。 ・教育実習の学生を受け入れ実習指導を行った
	・未就園児の会の実施	・「めだかちゃんの会」は４月から３月まで実施。
	・地域行事への協力、参加をする	・地域の店舗の藻用紙に際し、園児の絵を出品した。焼津公民館“文化のまつり”に年長児有志が参加。
施設 設備計画	・ローラー滑り台撤去 ・東側フェンス修繕	・ローラー滑り台を撤去、フェンスについては次年度の事業とした。
管理 運営計画	・各種アンケートを実施し、成果と課題を明らかにし、自己点検・評価につなげる。 ・学校関係者評価を通して外部評価を推進する。	・教育行事ごとにアンケートを実施し、保護者の声から子どもの成長や行事運営の成果と課題、保護者のニーズ等について探った。 ・各職員、園長ともに自己点検・評価を行い、その結果をもって学校関係者評価を実施した。
	・定期的に防災避難訓練を実施。	・避難訓練については、毎月実施、主に津波避

令和５年度　年間保育計画表

学校法人相愛学園　焼津幼稚園

日	曜	４　月	曜	５　月	曜	６　月	曜	７　月	曜	８　月	曜	９　月	曜	１０月	曜	１１月	曜	１２月	曜	１　月	曜	２　月	曜	３　月	日
1	土		月	個人面談○	木	○	土		火		金	始・防災13:00○	日		水	少ハイク●	金	11：00×	月	元日	木	○	金	少・劇・懇談会○	1
2	日		火	こいのぼり集会 ○	金	歯みがき集会○	日		水		土	長宿泊保育	月	○	木	避難訓練	土	音楽祭	火		金	○	土		2
3	月		水	憲法記念日	土		月	○	木		日		火	○	金	文化の日	日		水		土	焼私幼絵画展	日		3
4	火		木	みどりの日	日		火	○	金	入園説明会	月	避難訓練○	水	○	土		月	振替休日	木	こばと始	日	↓	月	○	4
5	水		金	こどもの日	月	○	水	長花火教室○	土		火	○	木	○	日		火	○	金		月	満3説明会○	火	中お楽しみ遠足●	5
6	木	始業式	土		火	○	木	○	日		水	焼私幼研修○	金	避難訓練○	月	○	水	○	土		火	○	水	りんごお散歩○	6
7	金	●	日		水	少ハイク●	金	七夕集会○	月		木	○	土		火	長ハイク延期●	木	○	日		水	○	木	○	7
8	土	入園式	月	14:30:00○	木	中ハイク再計画○	土	夕涼み	火		金	願書配布○	日		水	中ハイク○	金	○	月	成人の日	木	○	金	少お楽しみ遠足●	8
9	日		火	親子遠足×	金	○	日		水		土		月	体育の日	木	○	土		火	始業式13:00○	金	避難訓練○	土		9
10	月	●	水	○	土		月	○	木	こばと終	日		火	○	金	お弁当	日		水	○	土		日		10
11	火	●	木	長交通教室○	日		火	避難訓練○	金	山の日	月	○	水	○	土	文化のまつり	月	○	木	○	日		月	○	11
12	水	●	金	○	月	○	水	○	土		火	○	木	○	日		火	防犯研修○	金	○	月	建国記念の日	火	○	12
13	木	少懇談会●	土		火	○	木	○	日		水	○	金	○	月	○	水	焼私幼研修○	土		火	○	水	大掃除１○	13
14	金	少給食開始○	日		水	○	金	○	月		木	○	土		火	○	木	○	日		水	○	木	お楽しみ会○	14
15	土		月	○	木	○	土		火		金	願書受付○	日		水	長ハイク○	金	○	月	長交通教室○	木	○	金	大掃除２○	15
16	日		火	○	金	○	日		水		土	にこデー	月	○	木	○	土		火	○	金	○	土	卒園式	16
17	月	少14:00○	水	長ハイク●	土	にこデー	月	海の日	木		日		火	○	金	創立記念日○	日		水	○	土	一日入園	日		17
18	火	○	木	○	日		火	川遊び延期●	金		月	敬老の日	水	焼私幼研修○	土		月	○	木	避難訓練○	日		月	終業式13:00●	18
19	水	○	金	中ハイク延期●	月	○	水	○	土		火	○	木	○	日		火	○	金	○	月	○	火		19
20	木	○	土		火	○	木	○	日		水	○	金	○	月	○	水	○	土		火	長劇遊びの会○	水	春分の日	20
21	金	避難訓練○	日		水	避難訓練○	金	終了・長宿泊延期○	月	こばと始	木	○	土	作品展	火	○	木	終業式13:00○	日		水	はり絵作品展○	木		21
22	土		月	○	木	○	土	夏休み	火	同窓会	金	○	日		水	○	金	冬休み	月	○	木	長お別れ遠足●	金		22
23	日		火	○	金	○	日		水		土	秋分の日	月	○	木	勤労感謝の日	土		火	○	金	天皇誕生日	土		23
24	月	個人面談13:00○	水	○	土		月		木	夏季保育○	日		火	○	金	○	日		水	鮪解体ショー○	土		日		24
25	火	○	木	○	日		火		金	川遊び中止○	月	長消防署見学○	水	○	土		月		木	○	日		月		25
26	水	長にこD○	金	○	月	中少交通教室○	水		土		火	長遠足ハイク●	木	○	日		火		金	○	月	○	火		26
27	木	中〃○	土		火	○	木		日		水	○	金	○	月	避難訓練○	水		土		火	中劇遊びの会○	水		27
28	金	少〃○	日	わんぱくK	水	焼私幼研修○	金		月	○	木	長稚魚放流○	土	Pハロウィンまつり	火	○	木	こばと終	日		水	ひなまつり○	木		28
29	土	昭和の日	月	振替休日	木	○	土		火	○	金	お弁当	日		水	○	金		月	中視力検査○	木	関係者評価委員会○	金	こばと終	29
30	日		火	○	金	長視力検査○	日		水	○	土		月	○	木	○	土		火	○			土		30
31			水	内科健診○			月		木				火	中ハイク延期●			日		水	少視力検査○			日		31
保育日数		少16・中長17		20		23		少中15・長16		5		21		23		20		15		16		19		12	
給食日数		少11・中長16		少18・中長17		少21・中長22		少中14・長13		5		少中19・長18		少長21・中20		少長17・中18		13		16		少中19・長18		11	

年少日数：205日　給食：185食　430円×185÷12＝6630円　　年中日数：206日　給食：190食　430円×190÷12＝6809円　年長日数：207日　給食：187食　430円×187÷12＝6701円